

「学びの教室」

令和3年11月26日
 特別支援教室「学びの教室」
 巡回指導拠点校・通級指導校
 文京区立駒本小学校
 校長 吉岡 淳
 文京区立汐見小学校(巡回校)
 校長 永井 昌美

駒本小学校特別支援教室直通電話 3827-5575 (ファクシミリ兼用)

通信

2学期の指導が終わります

早いもので、あと数回で2学期の指導が終わります。2学期は、コロナ禍で縮小することが多かったものの、各校で様々な行事が催されました。

さて、行事に関して、児童の中には、不安がとて高くなってしまい、本来のパフォーマンスを十分に発揮できないお子さんがいます。特別支援教室で取り組んでいるサイコロスピーチなどは、そのようなお子さんにとっては、うってつけのトレーニングとなっています。十分に調整された環境下で、少人数の知った顔だけで構成される学習の場は、学級などと異なり比較的安心できるようです。子ども達は、そういった場で同じ活動に繰り返し取り組むことで、少しずつ不安への対応方法を学んでいきます。

他方、練習の段階から「先生、オレは本番はやっぱり無理だと思うよ。」とつぶやいて、一見、後ろ向きな様子に見える子もいます。適切な形で自分の気持ちを他者に伝えること自体が、不安への対処方法となるので、それらを肯定的に受け止めてあげることも大切だと捉えています。

<2学期末個人面談(希望制)について>

日程調査票の提出にご協力いただき、ありがとうございました。今回は希望制ですが、たくさんのお申し込みをいただきました。調整に暫く時間をいただきますが、決定次第、連絡ファイルなどを使って、日にちや時間帯をなるべく早くお知らせいたします。なお、当日、ご都合がつかなくなった場合は、必ず駒本小学校特別支援教室(直通電話:3827-5575)までご連絡をお願いいたします。

12月のコミュニケーションタイムの学習予定

「マイクロアドベンチャー」

電子黒板に投影された様々な事物の一部を拡大した画像から、全体を推測し、何の画像か当てるゲームです。子ども達に人気がある活動の一つです。答える際のルールの遵守、解答に自信がない場合にも答えようとする大切さなどにも触れていきます。

*学習指導要領自立活動 3 人間関係の形成 4 環境の把握

「記憶体操」

マイクロアドベンチャーと同じく、電子黒板に投影された数字や文字などを僅かな時間で記憶し、合図でシートに記入します。視覚的な記憶(特に、記銘や想起)の向上を図ります。

*学習指導要領自立活動 4 環境の把握

「スーパーかるた」

昨年度は、壁面に貼られた大判かるたの中から、該当する札を探しましたが、今年は、電子黒板に投映する方法にしました。かるたを囲んで活動する方法ではなく、自席から探します。表のように縦横を揃えて映されるので、場所を答える際は「A-3」などと縦軸と横軸両方の座標で場所を答えます。10月に取り組んだスーパースリーヒントゲーム同様、「短期記憶やワーキングメモリーの向上を図る。」「注意をなるべく長く持続させる」ことなどを主なめあてとしています。

*学習指導要領自立活動 4 環境の把握



※新年(2021年度第3学期)の特別支援教室の指導は、1月14日(金)から順次開始します。詳しくは次号でお伝えします。